

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報			
・ 学籍番号	BV21028		
・ 氏名	荒川 和也		
・ 学部	システム理工学部		
・ 学科(コース等)	数理科学科		
・ 学年(渡航開始時)	3		
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	☒ 氏名も掲載してよい ☐ 学部・学科まで掲載してよい ☐ 完全匿名での掲載を希望		

留学先情報				
・ 渡航型/オンライン型	☒ 渡航型 ☐ オンライン型			
・ プログラムタイプ	☒ 授業履修型 ☐ 研究室配属型			
・ 国・地域名	アイルランド			
・ 都市名	ウォーターフォード			
・ 留学先大学名	サウスイースト工科大学			
・ 留学期間	☐ 3ヶ月未満 ☒ 3ヶ月～半年（1セメスター程度） ☐ 半年～1年（2セメスター程度）			
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2023/9/1	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)	2023/12/22
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	☐ 1年前期 ☐ 修士1年前期 ☐ 1年後期 ☐ 修士1年後期 ☐ 2年前期 ☐ 修士2年前期 ☐ 2年後期 ☐ 修士2年後期 ☐ 3年前期 ☐ 博士以上 ☒ 3年後期 ☐ 4年前期 ☐ 4年後期			
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	まずMathematics を開講している協定校であること、授業料が不要であることを条件に志望する協定校を探しました。その中でも、サウスイースト工科大学は過去に芝浦工業大学生からの留学生がいるため、体験談等を参考にできるので、情報を入手しやすいと考えました。また、アイルランドは公用語として英語があるのも利点でした。ネットで調べた情報ですが、治安が良いという印象を事前に受けており、大学での生活として他国の留学生は充実しているとのことから、私はサウスイースト工科大学への交換留学を第一志望としました。他にヨーロッパへの留学もあこがれもありました。			
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)				

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	☐ 休学をした ☒ 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラムに所属していたため留学が必須でした。留学前時点で、英語認定科目を含めた芝浦工業大学での単位も必要な分は取得できていたので心置きなく留学できました。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

留学生向けの英語の授業を取ることは決めていて、必要な単位数のためにも合計で4つの授業を取ろうと考えました。私は数学系や情報系の授業を履修しました。一つの授業につき、週に約4時間分の学習がありました。提出物で評価を決めるものもあれば、期末試験の点数で評価が決まるものもあります。とにかく履修登録がややこしかったです。履修する授業の時間割が授業開始日の直後になって分かり、留学前に履修すると決めていた授業の時間がかぶってしまい変更する羽目になってしまいました。芝浦で利用するScombzの役割として、サウスイースト工科大学ではMoodleというものを利用しました。時間割は表示されないので注意です。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）

科目名①	English as foreign language	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	留学生向けの英語の授業。B2.1aクラスとC1.1aクラスの二つがあり、後者が難易度として高く、私は前者のB2.1aクラスに参加しました。最初の授業で以後使う教材が配布され、リスニングやリーディング、ライティングなど幅広く学習することができたと思います。また、授業の際には二人でペアになって問題に取り組むことが多いため、他の国の人と交流ができるのも特色です。期末にはリーディングのテストと、スピーキングのテストがあります。スピーキングテストはランダムで書かれたお題の内容について2分間話すというもので、難易度は高く対策は必須でした。		
科目名②	Database Fundamentals	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	概論データモデルについて学習する授業。あるシステムについての機能を客観的にわかりやすくモデル化しよう、という内容の授業でした。私は「ホテル予約システムの概論データモデル」を作成しました。まず、ホテルを予約するために必要となる要素を取りあげ、それらの関係性を提示する("Hotel"と"Room"には"Hotel→Room"で"have"の関係がある、などなど)。そして、それらを図としてわかりやすくまとめる、というものでした。他に、この授業ではSQLという言葉を使い、それについての課題、提出物がありました。難易度としてはそこまで難しくはないです。		
科目名③	Mathematical Methods	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	微分積分学、線形代数など数学の授業。内容としては行列の計算や三角関数の微分積分など、芝浦で学習済みの内容が多かったが、なにぶん範囲が広がったため期末試験での出題数が多く感じました。また、期末試験は筆記のため、数学で使われる英語をしっかりと覚えなくてはいけなかったり、そもそも自分の回答を英語で書かなくてはいけないという心配がありました。教師の口調が早口で、聞き取れないことがありました。他に、プログラミングも多少学習する機会があり、簡単な提出物がありました。		
科目名④	Introduction to Game Design	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	ゲーム開発のための手法を学習する授業。アイデアを出すためにブレインストーミングをおこなったり、その話し合いをまとめるためにTrelloボードを使うなどしました。私が履修した授業の中で一番海外らしい授業だと思いました。というのも、課題の内容が自分たちで独自のゲームを作成するというもので、そのゲームについての概要をパフボでまとめ、プレゼンしている様子を録画し、動画を本当にYouTubeにアップするというものでした。評価方法は計3回の提出物で、グループでの成果物作成でした。また、私が履修した授業の中で一番苦労したと思います。		
科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

私の留学では同じ学校に通う日本人留學生が計10人ほどいました。最初の留學生向けオリエンテーションで知り合い、その後一緒に遊んだり食事をするなどの関わりがありました。また、別の海外からの留學生との交流もしており、近場の観光地へ行ったり、私が留学した時期ではラグビーのW杯が開催されていたため、試合がある日は近くのパブで一緒に観戦をしました。留學生向けのウェルカムパーティーも開催されたが、お酒が絡んでいたため皆カオスでした。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。（当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。）

大変ではあったが留学してよかったと思います。ありきたりな言葉ではありますが、それが一番当てはまるのが留学だと感じました。私は英語力の向上のためと、単純に留学をしたいという理由で留学をしました。留学前や留学直後はやはり不安なことが多かったのですが、何とかやりきることができたというこの経験は、将来きつと役に立つだろうと思っています。私は留学前に就職についての準備はしっかりと進めていました。大学卒業後は就職を希望しているため、留学中にオンラインで1Dayインターンを受けるなどをしました。時差の関係で深夜3時に受けることもあり大変でしたが、留学が終わった今となっては頑張ったよかったと思っています。海外の人、とくにヨーロッパの人はアニメ好きな人が多く話が合う人が沢山いました。また、私は野球が好きなのですが、ヨーロッパでは野球はそこまで知名度がなかったです。有名な日本人メジャーリーガーの名前さえも知らない人がいて驚きました。サッカーはとても人気があり、私はこの留学でサッカーの知識がすごい増えました。日本ではない場所で生活をする大変さも身に染みて感じました。アイルランドはコンビニがなかったり、公共の場でトイレが少なかったりと、日常生活をする上での苦労はあったと思います。ただ、同じ芝浦生の人達と協力して留学を楽しむことができ、とても心温まることができました。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

出願の際、パスポートのコピーなど必要書類をメールで送ったのですが返信がなく、ちゃんと送れているのか心配になって受け取りの確認をしたことがありました。もし必要書類の準備や出願について不安なことがあれば、協定校や国際部へ確認のメールをすることをお勧めします。出願で送ったものは「International Exchange Application」、「Learning Agreement」、「パスポートのコピー」でした。

アイルランドの学生ビザ申請は現地で取得します。その際必要となるものは要確認が必要。とくに銀行の残高証明書については、英文でユーロ建てのものでないといけません。発効までに時間がかかり、2枚必要なので余裕を持って準備することをお勧めします。また、申請のために予約をする必要があり、本当に速めに行動することが大事だと思います。私はネットでアイルランドの入国審査は厳しい、との情報を見ていたのですが、そんなことは全くなかったです。「パスポートを見せて」「来た目的は？」「留学のために何か書類は持ってる？」と、この3つしか質問されませんでした。入国審査はザルでした。

荷物の詰め込みに余裕があるのなら、米や味噌汁のもと、カップ麺、塩や醤油などの調味料を持って行った方がよい。日本食が恋しくなることがあります。アジアマーケットが近くにあるが割高です。なるべく一人で準備はせずに、一緒の場所へ留学する芝浦生や家族などとともに準備した方がよいです。

滞在先の宿泊施設などの情報（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

- 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

一般の一軒家。5人で暮らしをしました。3階建てでトイレとシャワーが二つずつあり、キッチンには共有、洗濯機がありました。

昨年の芝浦の留學生が利用したということでそこに住もうと思いました。その際、私と同じく留学する芝浦生が先輩と連絡を取り合ってくれて、家主さんの連絡先を紹介してもらいました。家主さんとの連絡は留学前はInstagramのDMでおこない、現地ではWhatsAppというアプリでメッセージを交換していました。

空港からバスで約3時間でウォーターフォードに着きました。そして歩きました。

歩きで約30分。もしくはバスで10分ほど。

芝浦生3人と他外国人2人との暮らしでした。共有のキッチンは広く、友達を招いてパーティーができました。洗濯機があったのは助かったです。最初に暮らし始めたときは家の清潔感がやや陰しかったです。住めば都ということで生活に慣れることはできました。スーパーが近いのは便利でした。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	特になし。
往復航空券代(往復)	¥400,000	大体の金額。ヘルシンキ経由。23kg×2の荷物預けができました
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥60,000	1セメスター分。
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥48,000	300ユーロで大体の金額。学生ビザ申請の時支払いました。
計	¥508,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥80,000	月500ユーロで大体の金額。当時1ユーロ=約155円。
食費/月	¥40,000	安いパスタを食べる、ルームメイトと割り勘など、節約をしました。
その他/月	¥10,000	生活用品、軽食など。
計	¥130,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	毎月支払ってもらいました。
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学敷地内へ入る際の写真。履修する授業の分野ごとに教室の建物が違います(Computing BuildingやBusiness Buildingなど)。芝浦より広いと思います。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

宿泊先の共有キッチンの写真。友達を招いてパーティをしました。写真にはありませんがソファがあります。オープンがあり便利でした。食器類は新しく買いました。

その他、任意の写真



説明文

ウォータフォード街中心部のクリスマスマーケットの写真。11半ばごろから観覧車やメリーゴーランドが作られ、約1カ月間クリスマスマーケットが開催されました。

その他、任意の写真



説明文

アイリッシュウイスキーの写真。ダブリン観光の時飲みました。海外へ行って勉強だけするのは流石にもったいないので、たまにどこか観光するのも良いと思います。